Ⅸ．減損会計関係

１．減損を認識した固定資産

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　（単位：千円）

用　途	種　類	場　所	帳簿価額
駐車場	構築物	医学部附属病院　平面駐車場（愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65）	12,751
福利厚生施設	建物 構築物	高原気候医学研究所　蓼科「山の家」(長野県茅野市北山4035)	1,761 21
教育施設	建物	教育学部附属学校附属学校１号館、２号館､体育館(愛知県名古屋市千種区不老町)	4,663
教育施設	建物	教育学部附属学校　シャワー室（愛知県名古屋市千種区不老町）	55
研究・教育施設	建物	共同教育研究施設　第２実験棟、第６実験棟（愛知県名古屋市千種区不老町）	36,193
教育施設	建物	教育学部附属学校附属学校１号館、２号館（愛知県名古屋市千種区不老町）	3,616
教育施設	建物	全学教育棟Ａ館（愛知県名古屋市千種区不老町）	3,024
研究施設	建物	農学部・生命農学研究科　ガラス室（愛知県名古屋市千種区不老町）	92
福利厚生施設	土地	高原気候医学研究所　蓼科「山の家」(長野県茅野市北山4035)	6,400

②　減損の認識に至った経緯

固定資産の全部又は一部につき、使用しないという決定を行ったため、減損を認識しました。

③　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳　（単位：千円）

場　所	種　類	減　損　額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
医学部附属病院平面駐車場	構築物	12,751	11,482	1,269
高原気候医学研究所蓼科「山の家」	建物 構築物	1,761 21	―	1,761 21
教育学部附属学校附属学校１号館、２号館、体育館	建物	4,663	―	4,663
教育学部附属学校シャワー室	建物	55	―	55
共同教育研究施設第２実験棟、第６実験棟	建物	36,193	―	36,193
教育学部附属学校附属学校１号館、２号館	建物	3,616	―	3,616
全学教育棟Ａ館	建物	3,024	―	3,024
農学部・生命農学研究科ガラス室	建物	92	―	92
高原気候医学研究所蓼科「山の家」	土地	6,400	―	6,400
医学部附属病院特殊診療棟	建物	68,314	68,314	―

④　減損の兆候の有無について、複数の固定資産を一体として判定した場合の当該資産の概要及び当該資産が一体としてそのサービスを提供するものと認めた理由

高原気候医学研究所蓼科「山の家」については、建物及び構築物は一体となってそのサービスを提供するため、これらを一体として判定しています。

⑤　回収可能サービス価額の算定方法

高原気候医学研究所蓼科「山の家」の土地を除く施設及び設備については取り壊しが予定されたことから、回収可能サービス価額は、使用価値相当額（０円)により算定しています。

高原気候医学研究所蓼科「山の家」の土地については、正味売却価額を採用しており、土地の正味売却価額は不動産鑑定士の意見価額を参考としております。

２．翌事業年度以降の特定の日以後使用しないという決定をした固定資産

①　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所等の概要

用　途	種　類	場　所
研究・教育施設	建物	農学部・生命農学研究科危険物薬品庫・エーテル室（愛知県名古屋市千種区不老町）
研究・教育施設	建物	共同教育研究施設１号館（愛知県名古屋市千種区不老町）

②　使用しなくなる日

場　所	種　類	使用しなくなる日
農学部・生命農学研究科危険物薬品庫・エーテル室	建物	平成24年５月
共同教育研究施設１号館	建物	平成24年12月

③　使用しないという決定を行った経緯及び理由

翌事業年度以降の特定の日以後、固定資産の全部又は一部につき改修工事等に伴い取り壊しが行われるため、使用しないという決定を行いました。

④　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額　（単位：千円）

場　所	種　類	帳簿価額	回収可能サービス価額	減損額の見込額
農学部・生命農学研究科危険物薬品庫・エーテル室	建物	6,757	―	6,757
共同教育研究施設１号館	建物	41,730	―	41,730